



概要

自らを「100% Baselight 中毒」と呼ぶほど Baselight にどっぷり浸かっている Andreas Brueckl 氏がその技術を惜しみなく披露するマスタークラス・セミナーを開催します。Basilight カラリストはもちろん、これからグレーディングに転身しようとする方、これから Baselight に移行しようというカラリスト、どなたにとってもためになるセミナーです。まだ Baselight を知らない方もぜひご参加ください。

セミナー内容

- ・正しいカラーパイプラインの構築と Truelight CAM DRT
- ・TCAM でのルックのデザイン
- ・光をペイントする
- ・スピード・グレーディング(フルCMを15分で仕上げる技術)

対象者

- ・Basilight カラリスト
- ・実際にグレーディングに携わるカラリスト
- ・カラリスト初心者
- ・カラリストへの転身希望者
- ・撮影監督など制作スタッフ

Andreas Brueckl氏

Andreas Brueckl 氏は、長編大作映画からハイエンドのテレビ・コマーシャルまで、15年以上のポストプロダクション経験を持つシニア・カラリストです。彼は1,000作品以上のテレビ・コマーシャルのグレーディングをし、経験豊富なDIフィルム・カラリストでもあります。

彼のコマーシャル作品は複数の賞を受賞し、その中にはカンヌ国際広告祭の金獅子賞やシンガポールのアポロ賞も含まれます。特に2017年のアポロ賞では長編と短編(コマーシャル)の両方で受賞しています。アンドレアスは映画のようなアプローチでコマーシャルをグレーディングし、ACESを採用した最初のカラリストのひとりです。

ドイツのBavaria Filmから始めて、その後フリーランスに転身、ヨーロッパと中東を中心に活躍、イスタンブールの



1000Volt でリード・カラリストを4年近く務めた後、2014年に活躍の場をアジアに移し、マレーシアのPinewood Studiosの立ち上げに参加しました。現在はインドに移って、Futureworksでシニア・カラリストとして活躍しています。

日程

2020年3月16日(月)

【第1回】13:00～15:00

【第2回】16:00～18:00

受講料：無料(事前登録制)

定員：各回100名様

会場

東映デジタルセンター シアター
(東京都練馬区東大泉2丁目34-5)

お申込み・詳細

お申込みは以下よりお願いいたします。

<http://filmlight.jp/masterclass2020.html>

お問い合わせ：フィルムライト株式会社
info@filmlight.jp